

科目名	北河内を知る	科目名 (英文)	Introduction to Kita-kawachi Studies
学部	学部共通	学科	学科共通 地域志向系
配当年次	1年	クラス	
単位数	2	履修区分	選択科目
学期	後期集中	授業担当者	荻田 喜代一
教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			

授業概要・目的	摂南大学と大学が立地する「北河内」に焦点をあて、この地域の歴史・文化・産業・ライフライン、地方自治体の現状と課題、「北河内」に関係する各分野で活躍している団体や機関の人びとの活動状況などをテーマに、外部講師の講演とグループディスカッションを中心に、この地域に住む人々の暮らしや特徴、現在の問題と今後の課題を知ることにより、摂南大生として、この地域とどのようにかかわるかを考える。この授業は、「地域をつくる」「地域を考える」「地域をまなぶ」の3つのテーマからなり、地域貢献活動の動機づけを目的とする。
到達目標	北河内地域の歴史、文化、産業、街づくりを知り、地域に対する愛着を醸成し、社会の一員として地域とのかかわりの大切さを認識する。この認識を踏まえて、地域における摂南大学の役割を考え、積極的に地域にかかわる態度を示すとともに、活気ある地域の創生に向けたアイデアを立案し、行動できる。
授業方法と留意点	北河内地域の各分野で活躍されている方々を学外講師とするオムニバス講義である。授業は、土曜日に集中的に実施し、毎回の授業で「自己学習・グループ学習」「講演の聴講」「グループワーク・成果物のプレゼンテーション」を行う。 情報収集ツールとしてスマートフォン、タブレット、ノートパソコン等を持参すること
科目学習の効果 (資格)	ソーシャルイノベーション副専攻の必須科目である。「北河内を知る」を通じて、地域の課題を発見して解決する能力を身につけることに努力する。さらに、外部講師の方々と交流を深め、地域貢献活動に参画し、自ら考え行動することで、生涯にわたり学習する基盤が培われる。

回数	授業テーマ	内容・方法等	事前・事後学習課題
1	オリエンテーション・グループワークのアイスブレイク	授業の進め方、成績評価方法 グループワークの進め方等を学ぶ	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
2	地域(1, 2)に関する事前学習	北河内地域(守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市)の情報を収集して地域課題を発見できる	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
3	地域(1, 2)に関する講演	北河内地域に関する講演を聴講し、地域課題の発見・解決の参考とする	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
4	グループワーク・プレゼンテーション	北河内地域の活性化・課題解決の対応策を策定し、発表する	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
5	地域(3, 4)に関する事前学習	北河内地域(守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市)の情報を収集して地域課題を発見できる	討議内容をもとに、自分の考えや意見をまとめる。
6	地域(3, 4)に関する講演	北河内地域に関する講演を聴講し、地域課題の発見・解決の参考とする	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
7	グループワーク・プレゼンテーション	北河内地域の活性化・課題解決の対応策を策定し、発表する	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
8	地域(5, 6)に関する事前学習	北河内地域(守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市)の情報を収集して地域課題を発見できる	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
9	地域(5, 6)に関する講演	北河内地域に関する講演を聴講し、地域課題の発見・解決の参考とする	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
10	グループワーク・プレゼンテーション	北河内地域の活性化・課題解決の対応策を策定し、発表する	討議内容をもとに、自分の考えや意見をまとめる。
11	地域(7, 8)に関する事前学習	北河内地域(守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市)の情報を収集して地域課題を発見できる	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
12	地域(7, 8)に関する講演	北河内地域に関する講演を聴講し、地域課題の発見・解決の参考とする	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
13	グループワーク・プレゼンテーション	北河内地域の活性化・課題解決の対応策を策定し、発表する	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
14	全体のまとめと振り返りのためのグループワーク	北河内地域の活性化や課題の解決のための具体的なアクションプランを策定する	授業内容に関する意見や考えを醸成すること。
15	プレゼンテーション	アクションプランをプレゼンテーションし、意見交換により、より深い学びを行う	討議内容をもとに、自分の考えや意見をまとめる。

関連科目	ソーシャル・イノベーション副専攻科目群
------	---------------------

教科書	番号	書籍名	著者名	出版社名
	1			
	2			
	3			

参考書	番号	書籍名	著者名	出版社名
	1			
	2			
	3			

評価方法 (基準)	個人成果物(30%、提出物)、講演に対するグループごとの聴講態度(30%、ルーブリック)、グループワーク・プレゼンテーションの態度および成果物(40%、ルーブリック・提出物)。欠席・遅刻の場合には当該項目の評価は「0」とする。
-----------	---

学生へのメッセージ	地域創生の第一歩を踏み出してみませんか?
-----------	----------------------

担当者の研究室等	枚方キャンパス1号館6階(薬理学研究室)、寝屋川キャンパス11号館1階(教務課)
----------	--

備考	学外講師のご都合により、授業計画の内容や順序等を変更すること、学外の方が聴講すること、授業の様子をカメラ・ビデオで撮影することがあります。ご了解下さい。
----	--